目標管理型の政策評価に係る評価書の標準様式

別紙2 (環境省22-14)

他束の概要 る。								
造成すべき目標	目標4-2 循環資源の適正な3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進							
選択すべき目標 ス、リユース、リサイクル)を推進する。 図分 20年度 21年度 23年度 24年度要: 318 397 378 552 378 3	各種リサイクル法の円滑な施行等により、循環資源の3R(リデュース、リユース、リサイクル)を推進する。							
施策の予算額・執行額等	定められた計画値の達成に向けて、各種リサイクル法の円滑な施行等により、循環資源の3R(リデュース、リユース、リサイクル)を推進する。							
施策の予算額・執行額等	額							
(百万円) 繰り越し等(c) 0 0 0 290 合計 (a+b+c) 394 397 678 842								
(日方円) 繰り越し等(に) 0 0 0 290 会社(由わらに) 394 397 678 842 執行額(百万円) 312 343 316 施政方針演説等の名称 年月日 関係部分(抜粋)								
施策に関係する内閣の重要政策 (施政方針演説等の名称 年月日 関係部分(抜粋) 関係部分(抜粋) のうち主なもの)								
施策に関係する内閣の重要政策 (施政方針演説等の名称 年月日 関係部分(抜粋)								
通常に関係する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)								
要政策(施政方針演説等のうち主なもの)								
1 づく容器包装分別収集量 (千トン)	目標値							
年度ごとの目標値								
基準値 実績値								
2 特定家庭用機器の再商品								
2 特定家庭用機器の再商品 化率(%)	目標値							
年度ごとの目標値								
基準値 実績値								
食品リサイクル法における 食品関連事業者による食品循環資源の再生利用等 の実施率(%)								
食品関連事業者による食品循環資源の再生利用等の実施率(%)	目標値							
日本度ごとの目標値								
基準値 実績値								
# 建設リサイクル法における 4 特定建設資材の再資源化								
4 特定建設資材の再資源化等の実施率(%) - 「別紙のとおり」 年度ごとの目標値 - - - - - 資源有効利用促進法におけるパソコン及び小型二次電池の自主回収・再資源化率(%) - 18年度 19年度 20年度 21年度 22年度	目標値							
等の実施率(%) - 「別紙のとおり」 年度ごとの目標値 - - - - - - 資源有効利用促進法におけるパソコン及び小型二次電池の自主回収・再資源化率(%) - 18年度 19年度 20年度 21年度 22年度								
資源有効利用促進法におけるパソコン及び小型二次電池の自主回収・再資源化率(%) 基準値 実績値 本度 18年度 19年度 20年度 21年度 22年度 「別紙のとおり」								
資源有効利用促進法におけるパソコン及び小型二次電池の自主回収・再資源化率(%) 基準値 実績値 本度 18年度 19年度 20年度 21年度 22年度 「別紙のとおり」								
資源有効利用促進法にお けるパソコン及び小型二次 電池の自主回収・再資源 化率(%) 年度 18年度 19年度 20年度 21年度 22年度	目標値							
** 電池の自主回収・再資源 (化率(%)								
年度ごとの目標値 ー ー ー ー ー								
基準値 実績値 実績値	目標値							
自動車リサイクル法におけ 年度 18年度 19年度 20年度 21年度 22年度 3自動車破砕残さ(シュ	<u></u>							
6 レッダーダスト)及びガス発生器(エアバック類)の再資 ー 「別紙のとおり」源化率(%)								
年度ごとの目標値 ー ー ー ー ー								
(B)	目標値							
(間接)容器包装リサイク 年度 18年度 19年度 20年度 21年度 22年度 ル法に基づく分別収集実								
7 施市町村数(全市町村数 に対する割合)[市町村数 — 「別紙のとおり」 (%)]								
年度ごとの目標値 ー ー ー ー ー								
基準値 実績値	目標値							
8	27年度							
約10 12.8 13.5 14.1	14~15							
年度ごとの目標値								

9 循環型社会ビジネス市場	取り組む市「レ、スチール」と続き9割に達してい	レ製容器 を越え ないが、 ている。 -ト処理
(ロップリングでは、) (18 では、) (18 では	レ、スチー川 き続き9割 に達してい ちに増加し の独自ルー	町村の全器をないるでは、 ではいる理量がある。
○容器包装リサイクル法については、分別収集に取り 市町村に対する割合は、ガラス製容器、ペットボトル、 アルミ製容器及び段ボール製容器では前年度に引き た。分別収集量はその他ガラス製容器以外は指標に 段ボール製容器やプラスチック製容器包装などは特に また、平成23年度(計画)の使用済みペットボトルのは32.3%(94,969t)、指定法人ルートは67.7%(198,752 イクル法基本方針の趣旨について、引き続き市町村に 底を進める。 ○家電リサイクル法については、平成22年度における エアコンで88%(法定基準70%)、ブラウン式テレビで85% ラズマテレビで79%(同50%)、電気冷蔵庫・電気冷凍庫 気洗濯機・衣類乾燥機で86%(同65%)となっており、法気 が引き続き達成されている。	レ、スチー川 き続き9割 に達してい ちに増加し の独自ルー	レ製容器 を越え ないが、 ている。 -ト処理
市町村に対する割合は、ガラス製容器、ペットボトル、アルミ製容器及び段ボール製容器では前年度に引きた。分別収集量はその他ガラス製容器以外は指標に段ボール製容器やプラスチック製容器包装などは特にまた、平成23年度(計画)の使用済みペットボトルのは32.3%(94,969t)、指定法人ルートは67.7%(198,752イクル法基本方針の趣旨について、引き続き市町村に底を進める。 〇家電リサイクル法については、平成22年度におけるエアコンで88%(法定基準70%)、ブラウン式テレビで85%ラズマテレビで79%(同50%)、電気冷蔵庫・電気冷凍庫・気洗濯機・衣類乾燥機で86%(同65%)となっており、法気が引き続き達成されている。	レ、スチー川 き続き9割 に達してい ちに増加し の独自ルー	レ製容器 を越え ないが、 ている。 -ト処理
き、そのフローを調査するとともに、違法な輸出行為に室と連携して対策を図っている。 〇食品リサイクル法については、業種別に設定された施率の目標にはいずれも達していないものの、再生系向上に資する再生利用事業計画の認定件数は29件、の登録件数は169件に増加した。 ○建設リサイクル法については、コンクリートとアスフに平成22年度の目標値を上回っており、木材について目標達成に向け再資源化等率が上昇してきている。物源化率が向上し、高減率が減少している。 〇資源有効利用促進法については、目標値を上回るれている。 〇自動車リサイクル法については、自動車破砕残さ(ト)について77.5~82.1%(目標値30%)、エアパッグ類に(目標値85%)と目標値を大幅に上回る再資源化が実施の循環型利用率及び循環型社会ビジネス市場の規模に(目標値85%)と可能で表現では、日標を通ある。以上のことから、目標達成に向け期待どおりの成果が目標に向けて進捗しており、平成20年度時点で目標を通ある。以上のことから、目標達成に向け期待どおりの成果が目標に向けて進捗しており、平成20年度時点で目標を通ある。	村 たる はい はい かい いっと は で は いまれ いっこう さ で ま で で で で で で で で で で で で で で で で で	哥 化、60上 もま 甲実用 つ22材 ヒ ダ3い概ふ知 率液%回 の関 等施事 い年の が 一2るれも、 は晶、る に係 の率業 い年の 実 ダ~。ねも、徹 、・電率 に誤 実で者 既で資 施 ス100 目の

学識経験を有する者の知 見の活用 学識経験者等からなる中央環境審議会 廃棄物・リサイクル部会自動車リサイクル専門委員会において、自動車リサイクル法の施行状況について評価いただき、今後の自動車のリサイクルの進め方について ないましただいている て検討いただいている。

政策評価を行う過程において使用した資料その他 の情報

- ・「平成21年度容器包装リサイクル法に基づく市町村の分別収集及び再商品化の実績について」 ・家電リサイクル、資源有効利用促進法・・・環境省、経済産業省公表資料より抜粋
- ・食品リサイクル・・農林水産省公表資料
- ・建設リサイクル・・・国土交通省公表資料
- ・平成21年度自動車リサイクル法の施行状況

担当部局名	リサイクル推進室	作成責任者名	森下 哲	政策評価実施時期	平成23年 6月
-------	----------	--------	------	----------	-------------

測定指標 ①容器包装リサイクル法に基づく容器包装分別収集量 [千'。]

ア. 無色のガラス製容器 カ. プラスチック製容器包装

イ. 茶色のガラス製容器ウ. その他の色のガラス製容器キ. スチール製容器ウ. アルミ製容器

グ. その他の色のカブス製谷命イルミ製谷命エ. 紙製容器包装ケ. 段ボール製容器

オ. ペットボトル コ. 飲料用紙製容器

②家電リサイクル法における特定家庭用機器の再商品化率 [%] ア.家庭用エアコン イ.ブラウン管式テレビ ウ.液晶・プラズマテレビ エ.冷蔵

庫・冷凍庫 オ. 洗濯機・衣類乾燥機

③食品リサイクル法における食品関連事業者による食品循環資源の再生利用等の実施率 [%]

食品産業全体 ア. 食品製造業 イ. 食品卸売業 ウ. 食品小売業

工. 外食産業

④建設リサイクル法における特定建設資材の再資源化等の実施率 [%]

ア. コンクリート塊 イ. アスファルト・コンクリート塊 ウ. 建設発生木材

⑤資源有効利用促進法におけるパソコン及び小形二次電池の自主回収・再資源化率 [%] (※処理された廃棄物の重量に対する再資源化量の割合)

ア. デスクトップパソコン イ. ノートブックパソコン ウ. ブラウン管式表示装置

エ. 液晶式表示装置 オ. ニカド電池 カ. ニッケル水素電池 キ. リチウムイオン電池 ク. 小形制御弁式鉛蓄電池

⑥自動車リサイクル法における自動車破砕残さ(シュレッダーダスト)及びガス発生器(エアバッグ 類)の再資源化率「%]

ア. 自動車破砕残さ(シュレッダーダスト) イ. ガス発生器(エアバッグ類)

⑦ (間接) 容器包装リサイクル法に基づく分別収集実施市町村数 (全市町村数に対する割合) [市町村数 (%)]

ア. 無色のガラス製容器 カ. プラスチック製容器包装

イ. 茶色のガラス製容器キ. スチール製容器ウ. その他の色のガラス製容器ク. アルミ製容器エ. 紙製容器包装ケ. 段ボール製容器

オ. ペットボトル コ. 飲料用紙製容器

実績値		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	目標年度	目標値
指標	① ア	339	332	327	328	調査中		356 (計画値)
	1	292	291	287	284	調査中		307 (計画値)
	ウ	181	186	181	189	調査中		184 (計画値)
	工	82	83	84	89	調査中		171 (計画値)
	オ	268	283	284	287	調査中	H24 年度	340 (計画値)
	力	609	644	672	688	調査中	11_1 1/2	1,004 (計画値)
	丰	305	275	249	245	調査中		307 (計画値)
	ク	134	126	124	133	調査中		152 (計画値)
	ケ	584	583	554	598	調査中		781 (計画値)
	コ	16	17	15	15	調査中		28 (計画値)
	② ア	86	87	89	88	88	各年度	60(~H20 年度) 70(H21 年度~)
	イ	77	86	89	86	85		55
	ウ	-	-		74	79		50

	工 71	73	74	75	76		50(~H20 年度)
		10	, ,	10	10		60(H21 年度~)
	才 79	82	84	85	86		50(~H20 年度)
							65(H21 年度~
	3 81	81			調査中		85
-	P						
L L	イ 62	62			調査中	H24 年度	70
_	<u>ウ 35</u>	35			調査中		45
	<u> 22</u>	22			調査中		40
	1 - P	-	97		-		95
	1 -	-	98		-	H22 年度	95
	р -	-	89		-		95
	5) 7 76.0	75.1	77.3	76.9	調査中		50
<u> </u>	イ 54.7	53.7	54.1	56.8	調査中		20
	ウ 75.8	78.1	75.4	74.3	調査中	A + +	55
3	工 68.9	70.7	70.8	69.4	調査中	各年度	55
	才 73.3	73.5	73.3	73.6	調査中		60
	カ 76.6	76.6	76.6	76.6	調査中		55
	÷ 62.2	64.1	63.3	72.5	調査中		30
	ク 50.0	50.0	50.0	50.0	調査中		50
	63.7 ~ 75.0	64.2 ~ 78.0	72.4 ~ 80.5	77.5~82.1	調査中	H17~21 年度	30
	イ 93.5~95.1	92.0~94.7	94.1~94.9	93.2~100	調査中		85
	<u>7</u> 1,732	1,736	1,723	1,689			1,784
-	7 (94.8%)	(95.6%)	(95.7%)	(96.5%)	調査中		(97.9%)
							(計画値) 1,786
	1,736	1,741	1,724	1,690	調査中		(98.0%)
	(95.0%)	(95.9%)	(95.8%)	(96.5%)			(計画値)
ī	ナ 1.790	1 791	1.710	1 007			1,794
	1,726 (94.5%)	1,731 (95.3%)	1,716 (95.3%)	1,687 (96.3%)	調査中		(98.2%)
_		(00,070)	(88.870)	(00.070)			(計画値)
-	I 599	696	644	637	調査中		974 (53.3%)
	(32.8%)	(38.3%)	(35.8%)	(36.4%)	沙耳 中	ı	(計画値)
	t 1.550						1,806
	1,752 (95.9%)	1,765 (97.2%)	1,765 (98.1%)	1,736 (99.1%)	調査中	H24 年度	(98.9%)
		(51.270)	(90.170)	(99.170)			(計画値)
;	カ 1,234	1,304	1,308	1,287	=== -		1,517
	(67.5%)	(71.8%)	(72.7%)	(73.5%)	調査中		(83.0%) (計画値)
<u> </u>	+ 1.700					-	1,821
	1,793	1,795	1,780	1,749	調査中		(99.7%)
	(98.1%)	(98.8%)	(98.9%)	(99.9%)			(計画値)
	ク 1,800	1,799	1,780	1,749			1,822
	(98.5%)	(99.1%)	(98.9%)	(99.9%)	調査中		(99.7%)
		,,	(00.070)	(00.070)			(計画値)
'	ナ 1,588	1,627	1,620	1,621	調査中		1,759 (96.3%)
	(86.9%)	(89.6%)	(90.0%)	(92.6%)	则且		(計画値)
-	J 1.055						1,591
	1,355 (74.2%)	1,405 (77.4%)	1,390 (77.2%)	1,354 (77.3%)	調査中		(87.1%)
	(14.2%)	(11.470)	(11.2%)	(11.3%)			(計画値)